

福井県公安委員会 開催概要

平成22年11月19日開催「定例公安委員会」



会議状況

1 個別決裁

- (1) 猟銃等所持者に対する許可取消処分
本年11月17日に実施した猟銃所持者に対する聴聞の実施結果の説明を受け、許可取消処分とすることを決定した。
- (2) 平成22年第11次交通規制の実施
合計31箇所の平成22年第11次交通規制を原案のとおり決裁した。
- (3) 集団行動に関する許可事務専決状況報告
本年10月中の集団行動に関する許可事務専決状況の報告を受け、これを了承した。

2 包括的案件

〈報告事項〉

- (1) 越前市内における実兄殺人未遂事件の発生・検挙
県警察から、本年11月14日早朝に越前市内で発生した殺人未遂事件につき、被疑者である被害者の実弟を逮捕した旨の報告があった。

委員から「刃物で人を刺すことは兄弟であっても許されない。凶悪事件がスピード解決して良かった」との発言があった。

- (2) 現住建造物等放火、保険金詐欺事件等の検挙
県警察から、平成21年7月4日に福井市内で発生した現住建造物等放火事件の他保険金詐欺事件等の概要及びこれらの事件で暴力団組員を含む被疑者5人を逮捕した旨の報告があった。

委員から「暴力団員が一般人を巻き込み保険金詐欺等で金策を施している背景には、暴力団組織による資金獲得の困難性があると思う。」との発言があった。

- (3) 六代目山口組二代目弘道会傘下組織幹部を詐欺事件で検挙
県警察から、本年11月10日に指定暴力団山口組弘道会傘下の暴力団幹部を詐欺の疑いで逮捕した旨の報告があった。

- (4) 警察施設の整備状況
県警察から、県警察機動隊庁舎の新築完成及び福井警察署の建設に係る各工事の

落札状況について報告があった。

委員から、新しい福井警察署庁舎の面積について確認があり、県警察から「建築面積は約1,400㎡、延べ面積が約6,800㎡である。また、庁舎北側に4階建の立体駐車場を建設する予定である。」との説明があった。

(5) 地域警察官の職務質問技能向上への取組み状況

県警察から、地域警察官の職務質問による犯罪検挙実績及び技能向上に向けた取組み状況等について報告があった。

委員から、優秀交番表彰制度について確認があり、県警察から「交番等の実績を半年ごとに検証し、優秀な成績を収めた交番等には本部長表彰、生活安全部長表彰を授与する。」との説明があった。

委員から「最近、新人警察官による犯罪検挙のお手柄記事をよく見かけ、大変嬉しく思っている。職務質問で最も大切なことは、本人の『やる気』だと思う。職務質問の技能に加え意欲向上にも配慮して欲しい。」との発言があった。

委員から「職務質問技能指導者等による若手の育成は目に見えて効果があるので、指導する側も指導を受ける側もやりがいがあると思う。今後とも各種施策を講じて職務質問の技能を磨いていただきたい。」との発言があった。

(6) 高齢者の交通事故の現状と防止対策

県警察から、高齢者の交通事故の現状と交通事故防止対策について報告があった。

委員から「本県では、交通事故に占める高齢者の割合が全国に比べて高いが、その原因及び加害・被害の別ではどちらが多いのか。また、『いきいきシルバー・セーフティ・サポート』事業の対象となる85歳以上の高齢運転者は県内にどれくらいいるのか。」との質問があり、県警察から「本県では高齢者が特段多いわけではないが、高齢者事故多発の原因としては、交通マナーの悪さ、高齢自転車利用数が多いことなどが考えられる。高齢者が絡む交通事故では被害に遭う方が圧倒的に多い。また、県内には85歳以上の運転免許保有者は約2,500人で、そのうち90歳以上は約300人である。」との説明があった。

また、同委員から「高齢者による交通事故を防止するため、今後とも効果的な施策を重点的に推進していただきたい。」旨の発言があった。

(7) 最初動要員等を運用した総合的初動警察訓練の実施

県警察から、本年11月24日に福井県沖を震源とした震度6強の地震発生を想定した総合的初動警察訓練を実施する旨の報告があった。

委員から「倒壊家屋を想定した訓練では救急医療チーム（DMAT）や消防が初めて参加するとのことであり、関係機関と連携した総合的な訓練は効果が高いと思う。」との発言があった。

3 運転免許の処分関係

本日（１１月１９日）実施した道路交通法違反等に関する意見の聴取１３件の実施結果と処分内容に関する説明を受け、原案のとおりこれを決定した。